

第1部は瀬戸井後援会長が「この衆院選では憲法を大切に、と日本共産党が頑張らなければいけない。決起集会として今日は楽しみ、英気を養ってください。そして市議選へつなげよう」と挨拶しました。

憲法を大切に 共産党が頑張ろう

2月1日、日本共産党市委員会と春日部市後援会主催による新春のつどいが春日部市民文化会館で開かれ、120人が参加しました。

春日部市後援会新春のつどい 4月市議選の予定候補が決意



続いて秋山市議員長が「日本共産党は『ブレずに憲法を守る』とわかりやすい公約を掲げて邪魔者無しの論戦が広がっています。残り一週間、広げに広げて欲しい」と強く訴え、4月の市議選予定候補者を紹介しました。

第1部は瀬戸井後援会長が「この衆院選では憲法を大切に、と日本共産党が頑張らなければいけない。決起集会として今日は楽しみ、英気を養ってください。そして市議選へつなげよう」と挨拶しました。

● 松本ひろかず前市議：「学校給食費の無償化に議会で初めて取り組み、市民との力で実現したことに確信を持ち、5人を議会に送つてほしい」

● 大野とし子現市議：「憲法25条の精神で住民の負担増に反対してきた。共産党を伸ばしてきた。自己責任でなく当たり前の暮らしの実現を」と強く訴え、4月の市議選予定候補者を紹介しました。



発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市柏壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

4月19日市議選 予定候補者の決意

● 角田たえ子（新）「子育ての悩みを聴いたこども食堂での経験を生かしたい。

金曜日行動で平和と人権の問題にとりくんだ。今後も

市民と連動し、並木・木下

市議のバトンをつなぎたい」

● 坂巻かつのり前市議：

「地域住民が行きたいとき

に行きたい場所へ、公共交通の拡充を実現したい」

● 松本ひろかず前市議：「学

校給食費の無償化に議会で初

めて取り組み、市民との力で

実現したことに確信を持ち、

5人を議会に送つてほしい」

● うづき武彦前市議：「憲

法25条の精神で住民の負担

増に反対してきた。共産党

を伸ばしてきた。自己責任でなく

当たり前の暮らしの実現を

大道芸や民謡・踊り 参加者全員で歌声

校トイレの洋式化や体育館のエアコン設置など実現してきた力を不登校の問題や庄和地域の課題解決に役立てたい。」

獅子舞の頭噛みと南京玉すだれで第2部がはじまりました。今西ファミリーによる大道芸はテーマに平和があふれています。

民謡歌手の松橋美保さんは三味線奏者と『南部俵つみ唄』などを披露しました。

畠さんの踊りと、最後は添田保と仲間たちと共に参加者が声をあわせて歌い、新春のつどいが盛会のうちに終了しました。

<生活相談は日本共産党へ>

並木としえ090-3916-0168

今尾やすのり090-1032-4833

大野とし子090-7843-4945

木下みえ子050-3559-1640

日本共産党市議団ホームページ

<https://www.jcp-kasukabe.jp/>



責任ある財源示し、 くらし応援にチエンジ!

「物価高でくらしが大変」
国民の悲鳴にほとんどの政党が消費税の減税や廃止を掲げ、高市首相までが2年限定で飲食料品の消費税非課税の「検討を加速する」と言い出しました。

物価高が家計直撃 本気で消費税減税

昨年の臨時国会では「レジの改修に1年以上かかる」などという理由で消費税減税に背を向けていましたが、大多数の国民の要求を無視できなくなつたかたちです。本当に減税する気があるなら、国会を解散などせずに、国会に減税法案を提案し、審議すれば、すぐにでも実

現できます。「検討を加速」というのは事実上の先延ばしです。

賃金はマイナス 株価は最高

日本共産党は「富の集中」をただし、「くらし応援」にチエンジします。

時給1700円以上 消費税5%減税を

実質賃金が11か月連続で低下し、2025年度の物価上昇率は「食料」では6・8%に達しています。国民の声にどうこたえるか。消費税減税の本気度が問われています。

多数の国民が貧しくなり、日本の経済が停滞しています。国民生活と日本経済の停滞は「政治災害」と言えます。

大企業の法人税率を現在の23・2%から28%に戻せば4・3兆円。大企業だけが対象の研究開発減税など、大企業への優遇税制を廃止、裕層の株式譲渡所得・配当縮減することで10兆円。富の課税を強化すること2・2兆円。大企業と大金持ちへの課税強化で消費税5%減税はすぐに実現できます。日本共産党を伸ばすことがカギです。

前の2012年を起點にすると、この12年間で大企業の純利益は3・5倍に増え、株主への配当金は2・8倍、株価を吊り上げるための自社株買いにつき込んだ資金は9倍です。大企業と大株主への富が一極集中し、大企業と富裕層への行き過ぎた減税を見直し、2倍に膨れ上がった軍事費を削れば生み出することができます。

例えば、消費税を5%に減税するためには必要な財源は16・3兆円です。

●「4兆円医療費削減」中止し、医療介護の充実
●学費値上げストップ 教育予算を増やし、学費半額
これらの財源は、使い道もなくため込んだ大企業の内部留保金の一部を活用し、大企業と富裕層への行き過ぎた減税を見直し、2倍に膨れ上がった軍事費を削れば生み出することができます。

●給料大幅アップ(中小企業を直接支援し、最低賃金を1700円以上に)
●消費税はただちに5%に減税し、廃止をめざす
アベノミクスが始まる直

市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119

2/8(日)わかば診療所(内科系)小渕1593-1 TEL753-3530 竹田クリニック(小児科系)

武里団地3-23-103 TEL735-4501 わかば耳鼻咽喉科(外科系)中央1-11-4 TEL763-0908

2/15(日)大和田内科クリニック(内科系)中央2-17-10 TEL760-2220 在宅診療所ウエルネス(小児科系)内牧3701-1 TEL792-0772 彩都レディースクリニック(外科系)大枝366 TEL731-1103

